(C) 日刊スポーツ新聞社

日刊スポーツ新聞社
東京都中央区築地3の5の10
〒104-55 電話(03)546-2111
振替口座番号 東京3-195216番
大阪本社 豊中市服部寿町5の92の1
北海道本社 札幌市中央区南1条西10丁目
西部本社 北九州市小倉北区浅野1の9の18
東北支社 仙台市青葉区本町2の10の28
©日刊スポーツ新聞社 1990
(日刊) 第16082号
10月22日 月曜日(赤口)
平成2年 (1990年)
◉7版★
昭和21年4月15日 第三種郵便物認可

〈2～5面〉

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
四死球	1	0	1	0	0	0	1	0	4	
安打	2	3	4	0	1	0	1	2	0	13
西武	2	2	3	0	0	0	1	1	0	9
巨人	0	2	0	1	1	0	0	1	0	5
安打	0	3	1	1	0	1	2			9
四死球	1	0	0	2	1	0	0	1		5

◇21日 東京ドーム(西武2勝)
○潮崎1勝 ●倉持1敗
本伊東①岡崎①デストラーデ②篠塚①

西武連勝 ニッカン快挙3位

日刊スポーツ NIKKAN SPORTS

亜久里 F1

すずき・あぐり

日本人初表彰台

3位だ鈴木亜久里！ 日本人初の快挙にウイニングランでガッポーズをする鈴木にファンは旗を振り、歓声を上げた ●F1史上、日本人で初めて表彰台に立った鈴木はシャンパンシャワーを満喫

モータースポーツの歴史に新たなページ

◆ラルース◆ 1987年、元ドライバーのジェラール・ラルースが中心になってつくられたチーム。最初はフォード・エンジンを使用していたが、昨年からランボルギーニ・エンジンを取得し戦力がアップした

★ F1日本GP上位成績 ★

順位	車番	選手名	チーム・エンジン	タイム
●1	28	ピケ	(ベネトンF)	1時間34分36秒824
●2	19	モレノ	(ベネトンF)	1・34・44・047
●3	35	鈴木亜久里	(エスポラルースL)	1・34・59・293
●4	6	パトレーゼ	(ウィリアムズR)	1・35・13・082
●5	5	ブーツェン	(ウィリアムズR)	1・35・23・708
●6	23	中嶋悟	(ティレルF)	1・35・49・174

優勝はピケ 中嶋6位

F1日本GPシリーズ15戦

◇21日◇決勝53周◇三重・鈴鹿サーキット(1周5・859キロ)◇出走25台(完走10台)◇晴れ◇観衆14万1000人

亜久里が日本のモータースポーツ界に歴史的な一ページを刻んだ。鈴木亜久里(30＝エスポラルース・ランボルギーニ)は、出走25台中完走10台という激しいバトルの中、35周目で3位に浮上し、その後も最速ラップを更新する攻めの走りでゴール。3位入賞で1950年(昭25)からのF1史上、日本人初の表彰台に立った。中嶋悟(37＝ティレル・フォード)は6位に入賞し、二人の日本人選手の同時入賞も史上初。優勝はネルソン・ピケ(38＝ベネトン・フォード)。

ラスト2周 涙で前が

夢を乗せて

〈ヘルメットの下で、鈴木はあふれる涙をどうすることもできなかった。51周目。鈴木の目に映ったのは、コースの至る所で総立ちとなった観衆の拍手であり、日の丸の旗だった。表彰台を確信した14万1000人の観衆のパワーが、残り2周の間、涙で前が見えなくなった鈴木の後押しをした。レースファンの、そして日本人の夢を乗せて、鈴木のランボルギーニは疾走した。ゴールの瞬間、大声援にこたえるように右手を高くかざした。ヘルメットのシールドを開け、グローブをとった左手で涙をぬぐった。金曜日の予備予選で終わった昨年の日本GPから1年。鈴木はホームコースに目の丸を掲げた。グランドスタンド前での表彰式。1位のピケ、2位のモレノよりひと際大きな声援に、3位のトロフィーを高々と持ちあげた。涙は消え、はじけるような笑顔に変わっていた。シャンパンが舞いたのどにしみる。88年の全日本F3000選手権以来の美酒。日本人として初めて味わうF1表彰台でのシャンパンシャワーであった。

満足100%のレースだった。アレジの欠場で、9番手からのスタート。セナとプロストが接触し、ベルガー、マンセルと優勝候補が次々と脱落していった。6周目にはワーウィックを第1コーナーの内側から抜いて6位に立った。F3000時代監督として一緒に戦った由良拓也氏(39＝ムーン・クラフト)は、「ほかのドライバーは、第1コーナーや次の第2コーナーで不安定になるのに、あいつは冷静に速くなる。世界に自慢できる走りを見られてうれしいよ」と感激する。

最後までアクセルを緩めない積極的な走りを支えたのは「いつまでも同じところに満足せず、前進しよう」というレース哲学だった。どん欲にアクセルを踏み、5位、4位と順位をあげる。35周目には、前を走るパトレーゼがタイヤ交換のためピットに入りついに3位。その間も、1分44～45秒台で走り、毎周最速ラップを更新していった。燃費を心配したピットから「オイル注意」のサインが出されたほどだが、走り終わったマシンには1・2ℓのオイルが残っていた。ただ無謀に飛ばしていたわけではなかった。

チーム一体

「もちろっと英語（F1の公式記者会見は英語で行う）がうまくなってから、表彰台にかかる予定だったけどね（笑い）。でも、これらいの成績はいつでも挙げられると思っていたんだ。チームのみんなが僕のホームコースでスポンサーを獲得しチームに「マシン使用料」を支払うが、鈴木の場合はチーム同一（エスポ）といっしょにオーナーとスポンサーがもあり、契約は推定3000万円前後。しかし、今回の3位で特別ボーナスが出ることは確実だ。ほかに無限（ホンダ）、出場料やFIA（ルマン）CM（東芝）出演料もある。今年の推定年収は500万円近くになりそう。年収15億円といわれるセナの域にはまだまだ。

◆経済効果◆ モナコにも来を持つが、これはF1転戦の本拠地とするため、移動に使う飛行機はファーストクラスでなく常にエグゼクティブクラス。

◆拍手◆ 輝かしいカートの戦績をひっさげて19歳で日3に参戦。しかし資金難から2年で撤退。耐久やGCシリーズで細々と活動を続け、87年から3000ccステップアップ。88年には好野一義（キヤノンF1）を抑え初のシリーズ王者に。その年、ラルーカトレースに出場。19歳の誕西大在学中に全日本チャンピオン。

◆亜久里メモもも

◆名前は人気漫画から◆ 1960年（昭35）9月8日、東京都板橋区生まれ。フランス人の祖父を持つクオーター。亜久里（あぐり）という名前は、当時の人気漫画「アッちゃん」「グリちゃん」からとって命名された。

◆英才教育◆ 父親・正士（まさし）さん（54＝美容院経営）が、カトレースの主催していた関係で10歳の時から、カトレースに出場。19歳の誕西大在学中に全日本チャンピオン。

推定収入は5000万円

◆拍手◆ 輝かしいカートの戦績をひっさげて19歳で日3に参戦。しかし資金難から2年で撤退。耐久やGCシリーズで細々と活動を続け、87年から3000ccステップアップ。88年には好野一義（キヤノンF1）を抑え初のシリーズ王者に。その年、ラルーカトレースに出場。19歳の誕西大在学中に全日本チャンピオン。

◆経済効果◆ 城西大時代の同級生でもある明子夫人（30）と、88年6月に結婚。先月10日に長男・瑞翔（みずと）ちゃんが誕生した。

◆性格◆ 超一流ドライバーは別として、通常は個人チームでスポンサーを獲得しチームに「マシン使用料」を支払うが、鈴木の場合はチーム同一（エスポ）といっしょにオーナーとスポンサーがもあり、契約は推定3000万円前後。しかし、今回の3位で特別ボーナスが出ることは確実だ。ほかに無限（ホンダ）、出場料やFIA（ルマン）CM（東芝）出演料もある。今年の推定年収は500万円近くになりそう。年収15億円といわれるセナの域にはまだまだ。

◆経済効果◆ モナコにも来を持つが、これはF1転戦の本拠地とするため、移動に使う飛行機はファーストクラスでなく常にエグゼクティブクラス。

◆日本人ドライバーの入賞記録◆

87年	サンマリノ	中嶋悟	(ロータス)	6位
	ベルギー	中嶋悟	(ロータス)	6位
	英国	中嶋悟	(ロータス)	6位
	日本	中嶋悟	(ロータス)	6位
88年	ブラジル	中嶋悟	(ロータス)	6位
89年	豪州	中嶋悟	(ロータス)	4位
90年	米国	中嶋悟	(ティレル)	6位
	英国	鈴木亜久里	(エスポルース)	6位
	イタリア	中嶋悟	(ティレル)	6位
	ポルトガル	鈴木亜久里	(エスポルース)	6位
	日本	中嶋悟	(ティレル)	6位
	〃	鈴木亜久里	(エスポルース)	6位
	〃	中嶋悟	(ティレル)	6位

自宅では

東京・世田谷の自宅では明子夫人が3位の知らせに大喜び。電話などの祝福攻めにあっていた。例年は応援に行くが今年は先月10日に長男・瑞翔ちゃんが誕生したため留守番。鈴木本人から「3位だよ」と連絡は受けたものの「レースを見てないから実感がわかなくて」と話していた。「電話でも子供の話ばかりなんです」と笑ちほど鈴木

「子供でき張り切っています」

チームカラーのペビー服を着せた瑞翔（みずと）ちゃんを抱いて、3位入賞の喜びを語る明子夫人（21日午後6時30分、東京・成城の自宅で）

〈〈〈